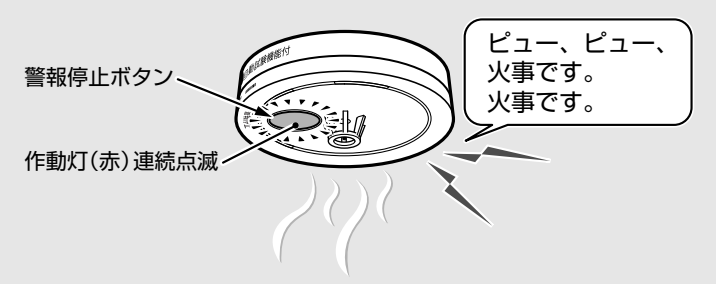


7 警報が鳴ったときは

■火災警報

熱を検知すると、火災警報動作をします。
温度が低くなると、火災警報動作は止まり、通常の状態に戻ります。



火災警報動作をしたら

火元を確認し、避難してから119番に通報するなど適切な処置をする。

火災警報音を止めるには

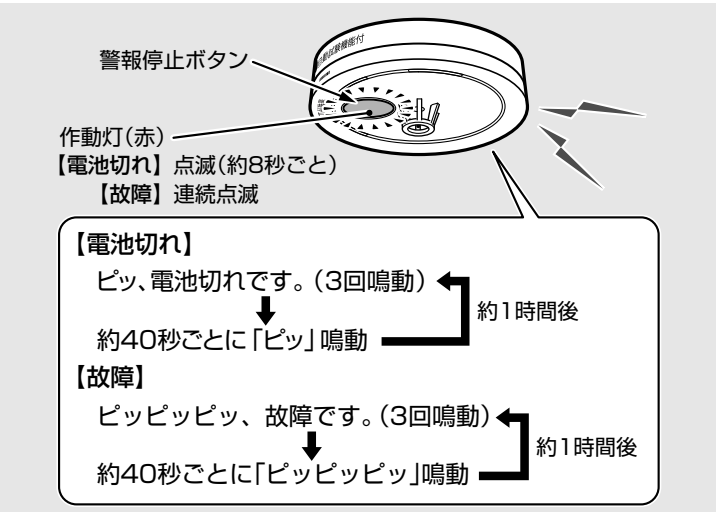
警報停止ボタンを押す。

- 約5分間、警報音が停止し、作動灯(赤)の点滅が消灯します。
- 約5分後も熱を検知すると、再び警報動作をします。
- 約5分後に温度が低くなっていれば、通常の状態に戻ります。

●温度が低くなるまで、警報動作を繰り返します。
●警報音停止中(約5分間)は、熱を検知しても火災警報動作をしません。

■電池切れ警報／故障警報

電池寿命が近づくと、電池切れ警報動作をします。また、ねつ当番は約1時間ごとに熱検知部の自動故障診断(自動試験)を行い、故障が発生すると故障警報動作をします。



警報動作をしたら

【電池切れ】の場合

- 設置後、10年未満の場合は、販売店に相談し、すみやかに新しい専用リチウム電池と交換する。
- 設置後、10年以上経過している場合は、製品本体の交換をお勧めします。(電子部品が劣化する可能性があります。)

電池切れ警報は約1週間継続します。

【故障】の場合
販売店またはご相談窓口にご相談する。

故障状態では熱を検知できないため、火災警報動作をしません。

警報音を止めるには

警報停止ボタンを押す。

【電池切れ】の場合

「ピッ、電池切れです。」が1回鳴って警報音が停止し、約16時間後に再鳴動します。その間、作動灯(赤)は約8秒ごとに点滅し続けます。

【故障】の場合

「ピッピッピッ、故障です。」が1回鳴って警報音が停止し、約16時間後に再鳴動します。その間、作動灯(赤)は点滅し続けます。

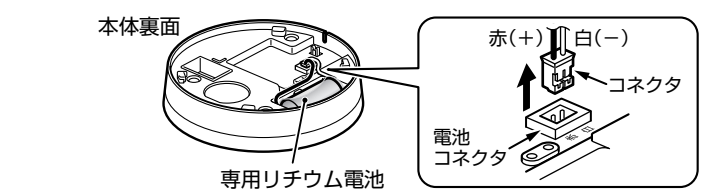
警報音が停止している16時間以内に、再度警報停止ボタンを押すと、さらに約16時間警報音は鳴りません。

専用リチウム電池の交換方法

1 本体を取りはずす。

「10. お手入れのしかた」の手順 1 参照。

2 電池コネクタからコネクタを引き抜く。



3 新しい専用リチウム電池を入れる。

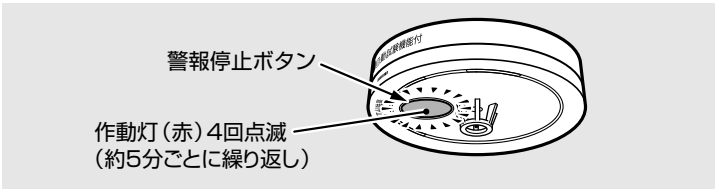
「5. 取付方法」の手順 2 参照。

4 動作を確認する。

「6. 動作確認のしかた」参照。

8 機器交換のお知らせ

ねつ当番設置後10年以上経過している場合は、作動灯(赤)が点滅し機器交換をお知らせします。



お知らせ動作をしたら

設置後10年以上経過しているため、製品本体の交換をお勧めします。(電子部品が劣化する可能性があります。)

作動灯の点滅を止めるには

警報停止ボタンを押す。

「ピッピッピッピッ、警報器の交換時期です。」が1回鳴り、作動灯(赤)が3回点滅します。機器を交換しないと、約1カ月後に再度、作動灯(赤)が約5分ごとに4回点滅します。

作動灯が消灯している1カ月以内に、再度警報停止ボタンを押すと、「ピッピッピッピッ、警報器の交換時期です。」が1回鳴り、作動灯(赤)が3回点滅します。

9 定期点検のしかた

6カ月に1回以上定期点検を行ってください。

1 熱検知部のホコリや汚れなどを確認する。

ホコリや油などの汚れ、クモの巣が熱検知部につくと熱を検知しにくくなったり、誤動作の原因となります。「10. お手入れのしかた」の手順に従って取ってください。

2 動作を確認する。

「6. 動作確認のしかた」の手順に従って、正常に動作することを確認してください。

正常に動作しない場合は

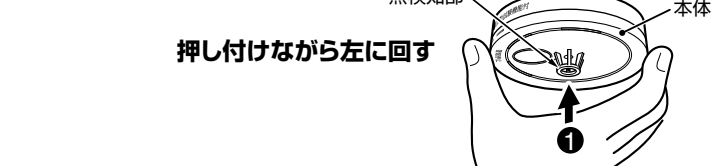
動作確認をしても警報音が鳴らないなどの異常があった場合は、「12. 異常時の点検・処置」を参照してください。

故障状態や電池切れ状態などでは熱を検知できないため、火災警報動作をしません。

10 お手入れのしかた

本体を取りはずしてお手入れしてください。また、取付部付近の天井面・壁面を掃除するときも本体を取りはずしてください。

1 本体を取りはずす。



2 汚れやホコリを取る。

水または石けん水に布を浸し、よく絞ってから汚れやホコリを取ってください。

●熱検知部を触ったり、濡らしたりしないでください。故障の原因となります。
●内部に水が浸入しないように注意してください。故障の原因となります。
●アルカリ性洗剤・塩素系漂白剤・ベンジン・シンナーおよびアルコールは使わないでください。ねつ当番の表面にキズや割れが発生する場合があります。

3 取り付ける。

「5. 取付方法」の手順 3 参照。

●本体の表面がよく乾いてから取り付けてください。
●熱検知部に異物(糸くず、水など)が残っていないか確認してください。

4 動作を確認する。

「6. 動作確認のしかた」参照。

11 廃棄について

不要となったねつ当番や交換後の専用リチウム電池は、電池の透明フィルムをはがさず、コネクタ部分に絶縁性のあるテープなどを巻き、各市町村で定められた方法に従って廃棄してください。

12 異常時の点検・処置

下記の点検・処置をしても異常がある場合は、販売店やご相談窓口にご相談してください。

状 態	点 検	処 置
火災ではないのに火災警報動作をする。 または 火災警報動作が止まらない。	ねつ当番の近くに調理の熱や蒸気が滞留していませんか？ 熱検知部に熱などが残っていませんか？ 警報停止ボタンが押されたままになっていませんか？また引きひも(別売)がひっかかっていますか？	熱、蒸気などを取り除いてください。 熱検知部の熱をうちわなどであおいで取り除いてください。 警報停止ボタン、または引きひものひっかかりを直してください。

状 態	点 検	処 置
警報停止ボタンを押しても動作しない。	専用リチウム電池のコネクタがはずれていませんか？ 専用リチウム電池が切れていませんか？(電池切れ警報動作をしていた) —	コネクタを差し込んでください。 新しい専用リチウム電池に取り替えてください。 → 7. 警報が鳴ったときは ねつ当番が故障しています。販売店にご相談ください。
作動灯(赤)が約8秒ごとに点滅を繰り返す。	警報停止ボタンを押して警報音(メッセージ)を確認してください。	警報音(メッセージ)の内容によって、以下の項目を参照してください。 → 7. 警報が鳴ったときは → 8. 機器交換のお知らせ
作動灯(赤)が約5分ごとに4回点滅を繰り返す。	一度、本体からコネクタを引き抜き、10秒程度待ってから、再度、コネクタを接続してください。	
電池を接続した際に電池切れ警報が鳴る。	専用リチウム電池のコネクタが正しく差し込まれていますか？	

13 仕 様

種 別	定温式住宅用防災警報器
型 式	電池方式(DC3 V、300 mA)、自動試験機能付
使 用 電 池	専用リチウム電池 SH384552520(3 V)
電 池 寿 命	約10年(※)
警 報 音 ・ 音 声 警 報	火災警報時 ビュー、ビュー、火事です。火事です。 電池切れ警報時 「ピッ、電池切れです。」(音声)を3回繰り返した後、約40秒ごとに「ピッ」(警報音)が鳴動 故障警報時 「ピッピッピッ、故障です。」(音声)を3回繰り返した後、約40秒ごとに「ピッピッピッ」(警報音)が鳴動 機器交換お知らせ時 「ピッピッピッピッ、警報器の交換時期です。」※ただし、作動灯(赤)4回点滅(約5分ごとに繰り返し)時に警報停止ボタンを押した場合
火災警報音量	1 mに於て70 dB以上(検定基準)
寸 法	約φ100 mm×約36 mm(取付ベース含む)
質 量	約100 g(専用リチウム電池含む)
使用周囲温度	0℃～+40℃
設 置 場 所	天井面・壁面

※お客様の使用環境により、短くなる場合があります。

14 保証とアフターサービス

使いかた・お手入れ・修理などは…

■まず、お買い求め先へご相談ください。

お買い上げの際に記入されると便利です。

販売店名	
電 話 ()	—
お買い上げ日	年 月 日

修理を依頼されるときは…
「12. 異常時の点検・処置」でご確認のあと、直らないときはお買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

- 製品名 住宅用火災警報器
- 品 番
- 故障の状況 できるだけ具体的に

- 保証期間中は、保証書の規定にしたがって出張修理いたします。保証期間：お買い上げ日から本体1年間
 - 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。
- 修理料金は次の内容で構成されています。 【技術料】診断・修理・調整・点検などの費用
【部品代】部品および補助材料代
【出張料】技術者を派遣する費用

●補修用性能部品の保有期間[7年]
当社は、この住宅用火災警報器の補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後7年保有しています。

■相談先がなくお困りの場合は、次のご相談窓口にご連絡ください。
※ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
※下記のURLはお使いの携帯電話などにより、正しく表示されない場合があります。

住まいの設備・建材 サポートサイト http://sumai.panasonic.jp/support/	
? 使い方・お手入れなどのご相談 【受付時間】 365日/9:00～18:00	
パナソニック 照明と住まいの設備・建材 お客様ご相談センター	
フリーダイヤル パナは ナットク 0120-878-709 音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの「8」と「9#」を押してください。(番号を押しても案内が続く場合は、「★」ボタンを押してから操作してください。)	■左記電話番号がご利用いただけない場合 06-6906-1109 ■FAX フリーダイヤル 0120-872-460
Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787 Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)	

ライフソリューションズ 修理サービスサイト http://sumai.panasonic.jp/support/repair/	
--	--

修理に関するご相談 【受付時間】 月～土/9:00～19:00 日・祝日・年末年始/9:00～18:00	
パナソニック ライフソリューションズ 修理ご相談窓口	
フリーダイヤル パナニ イコー 0120-872-150	■左記電話番号がご利用いただけない場合 06-6906-1090

ライフソリューションズ ハイ・パーツショップサイト https://sumai.panasonic.jp/parts/	
--	--

消耗品・交換部品・後付パーツのご用命 【一般のお客様用】	
パナソニック ライフソリューションズ ハイ・パーツショップ	
フリーダイヤル コーヨー パーツ 0120-055-802	■左記電話番号がご利用いただけない場合 06-6906-1224
※GW休暇・夏季休業・年末年始はお休みまたは受付時間を変更させていただきます場合があります。 ※ビジネスのお客様はお取引先の販売ルートへお問合せいただけますようお願いします。	

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】
パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくための発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニック株式会社 システム機器ビジネスユニット
〒514-8555 三重県津市藤方1668番地
電話 ☎0120-283338 FAX ☎0120-551626
© Panasonic Corporation 2018-2019

Panasonic

ねつ当番薄型 定温式
(電池式・移報接点なし)
(警報音・音声警報機能付)
品番 SHK48155
品番 SHK48155□□□

取扱説明書
一般家庭用 屋内専用
保管用 保証書付き
施工説明付き

【機器交換お知らせ機能付】
作動灯が4回点滅したら、
警報器の交換時期です。
(設置後約10年)

●お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「1. 安全上のご注意」を必ずお読みください。
●保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

付 属 品
●取付用木ネジ(3.7×25 mm)…2本
●専用リチウム電池 …………… 1コ
●取扱説明書(保証書付き)(本紙)…1枚

●この商品は熱を検知して警報する機能をもっていますが、火災の防止器ではありません。火災などによる損害については責任を負い兼ねますのでご了承ください。
●消防法に規定された「自動火災報知設備」には代用できません。



Panasonic ねつ当番保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご購入いただきました個人情報の利用目的は本書裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

※ 品 番			
保証期間	お買い上げ日から 本体 1年間		
※ お買い上げ日	年 月 日		
※ お客様	ご住所 お名前 電 話 ()	様	
※ 販売店	住所・販売店名 電話 ()		

パナソニック株式会社 システム機器ビジネスユニット
〒514-8555 三重県津市藤方1668番地 TEL 0120-283338(フリーダイヤル)
ご販売店様へ ※印欄は必ず記入してお渡しく下さい。

- 火災警報音を鳴らして確認することもできます。